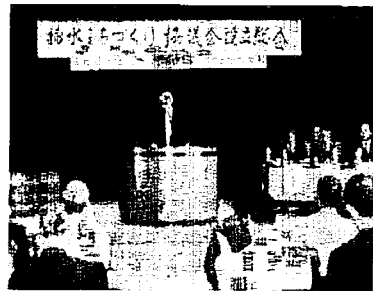


# 排水まちづくり協議会たより

排水まちづくり協議会  
事務局  
楠田市センター内  
発行日 H18.11.16

待望の楠田地区の住民協議会・排水まちづくり協議会の設立総会が、住民二百二十余名の出席を得て、平成十八年十月八日、十三時三十分から松阪農協本店三階で下村松阪市長を迎え盛大に開催されました。

始めに中西義彦排水まちづくり協議会準備会会長が経過報告を行い、その後、来賓の下村松阪市長、前田行正市議会議長が挨拶、続いて安達正昭市議会議員、山本芳敬市議会議員、田村正朝見まちづくり協議会会長、西出紀生漕代連合会長、三宅岩男機殿連合会長、



経過報告を行う中西会長

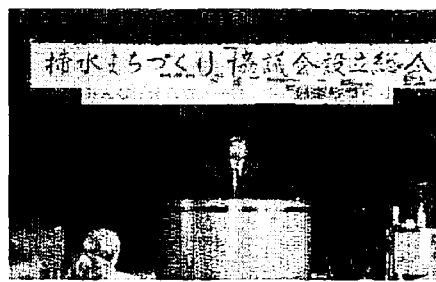
世古実東黒部連合会長、岩出隆東部中学校長、石川通子排水小学校長、来賓者の紹介が行われました。

続いて、議長に奥田一郎氏(伊賀町)、副議長に河合勝嘉氏(清水町)を選び、議事録署名者に有滝弘一氏(山添町)、園部理氏(伊賀町)を、資格審査委員に橋本泉氏(清水町)、池田悟氏(楠田町)を、書記に水谷勝氏(山下町)をそれぞれ指名しました。

第一号議案、「排水まちづくり協議会会則(案)」、第二号議案「まちづくり役員(案)」を関連議案として、一括で事務局から説明。

質問に入り、楠田町の中川時男氏は(会員)第二号、第一項があれば第二項は必要がないのではと、削除の提案がありました。それは、希望しなければ協議会には入らなくてよいのか、また第二項で承認があるのであれば、「除名」の項

目の第三項が必要でないかと、質問。



祝詞を述べられる下村市長

大切にしたいため、現在考えないことにします。」

次に、豊原町の園部勉氏は「第一条第一項の四行目以後で、目的の項の中の住みよい楠田地区をつくるのが目的であり、その手段に「まちづくり協議会」を設けるのである。目的は、まちづくりをするためであるので、修正願いたい」と、意見を述べられました。

事務局、目的と手段が一緒に書いてあるため、ご理解願いたいと、答弁。さらに、園部氏は、ねらいがあつて目的と手段が出てくるのではないかと、質問。

事務局、後日役員会等で検討しますと、答弁。(回答、第一条「目的」では、「指摘のように、ねらいことや手段としての協議会についてのことを長文にわたり書いているため、誤解を招くようです。会則の文頭の『目的』を『目的及び設置』と置き換え、条文との整合をとります。)

三人目みどり苑の田淵アキ子氏は、「みんなが元気で、仲良く楽しいまちづくり」のスローガンに地域住民がついていけるように、役員会だ

けでなくもっと地域の皆様へ下ろし、今日の総会要項をもっと早く出席者の皆さんに配布して頂き、検討して来て、何か質問してくださいの気持ちがあつても良いのではないかと、意見を述べられました。

事務局、平成十八年三月末で前会長、副会長が退任され、新年度より再出発し、遅れました。これから皆さんと一緒に「まちづくり」をしていくスタンスを忘れないようにします。ご理解願いたいと、答弁。



評議員の皆さん

しており、定数三十五名以内となっており、現時点で三十一名となっております。

本日の出席者は二十八名、委任状三名、合計三十一名、本日の総会は有効に成立いたしました。おめでとうございます、報告。

議長、それでは採決を行います。両議案に賛成の方は起立願います。ありがとうございます。御座いました。全員の起立により第一号議案、第二号議案は原案通り可決成立しましたと、報告。

その後、司会者から各評議員を紹介しました。

議長奥田氏は、採決に入る前に資格審査委員に本日の総会が成立しているかどうかを確認。資格審査委員(橋本泉氏、清水町、池田悟氏、楠田町二名)の代表橋本氏は、総会は、評議員制を導入

山添町村居忠一さん、森田紀久雄さん、藤田雅司さん、安楽町脇田実さん、中西博久さん、脇田節さん、山下町堀田国嗣さん、横井貞司さん、水谷隆治さん、伊賀町奥田一郎さん、井上勝さん、園部理さん、みどり苑広瀬良之さん、松本進さん、川北政敏さん、豊原町西村博次さん、高松和彦さん、池田正司さん、田上顕生さん、奥田典之さん、楠田町松井義春さん、小畑泰則さん、早川隆史さん、島洋久さん、関実さん、清水町池田実嗣さん、

安達孝之さん、河合勝嘉さん、菅生町伊藤勉さん、橋本勝司さん、永田登美一さんを紹介しました。続いて役員が前に出て、久瀬幸会長が役員紹介を行いました。

第三号議案「平成十八年度事業計画(案)」、第四号議案「十八年度予算(案)」を一括して事務局から説明。

質問に入り榎田町の中川時男氏は、来期も市からの交付金は期待できるのか。地区住民への広報活動は、その費用が予算計上されていないかどうかと、質問。

事務局、先だつての市議会でも協議があつたようです。積極的に検討していくと答弁があつたようです。また、広報、協議会たよりは毎月一回位の発行予定。費用は予備費を考えていますと、説明しました。

豊原町の森口近氏は、まちづくり協議会の窓口として、地域の者が(我々住民が事務局員として)常駐して「まちづくり」に関する要望を受けるのかと、質問。

皆様の声が幅広く、たえず開けるように努力していきたい。ここ当面は、市民センター所長の永田さんに「まちづくりの仕事」をお願いするしかない、答えました。

また、森口氏は、「まちづくり」の意味がほとんど分からない。皆が分かるよう説明願いたいと、質問。

事務局、地方分権で国から県、県から市へ仕事を下ろして行くので住民が自主的に、行政の行き届かないところを補充・行政へ参画していくということが主たる考えであります、答弁。

森口氏、今後は、高齢者も多くなることから、分かり易く、明確に説明していただくことを要望すると、述べられました。

議長、第三号議案、第四号議案について採決を取り、全員挙手により原案通り可決成立しました。

以上をもつて、本日の議事の全てを終了しましたと、告げました。

最後に久瀬会長が、会場の参加者に次の願いを述べました。

本日は、まちづくり協議

会が発足しました。これから先、いろんな協議会主催の行事が行われます。皆様方には次の三つをお願い申し上げます。

一つは、当協議会の行事には一人でも多くの方々が近所で誘い合つて参加をしていただくようお願いいたします。

二つは、主催者側になり立案していただく各部会の皆さんには、毎年同じような内容にならないように、実施する各行事には人を集める工夫と努力をお願いいたします。

三つは、今後、行事を行うに当たり、皆さんには動員をお願いすることも多くなると思いますが、積極的な参加をお願いいたします。

最後に、事務局のお手伝いをしていただける方、ボランティアとしてパソコンのできる方が見えたら、一報をください。

本日はありがとうございました。(終了十五時三十分) 総会要項は後日回覧予定ですが、会則を希望されます方は、市民センターへお申し出ください。



新協議会役員

### お知らせ

その一  
結婚相談所について  
掃水地区老人クラブ連合会  
会長 岡岡幸之助  
(榎田町)



当、老人クラブでは、結婚相談所を開設しています。これまでも数多くの実績をもち、多くの方から好評をいただいています。

初婚、再婚、養子縁組

など地域を問わず、本人の希望に応じた相手を探し出し、結婚に向けて縁談を進めさせていただきます。もちろん秘密は厳守です。



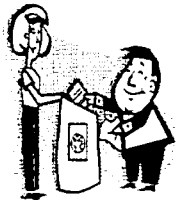
希望されます方は、各地域に老人会の役員がおりますので尋ねていただくか、申込書(身上書)に書込み(封筒に入れ)、榎田公民館へ提出願います。熟練の仲人が相談にあたります。

### その二 榎田川クリーン作戦 産業振興部会

(実施日時)  
十一月二十六日(日)  
九時から十一時まで  
(受付)八時半から九時  
(集合場所)  
上水道第一水源池前  
(清掃場所)  
榎田川左岸、榎田橋から上へ二・六キロまで

当協議会では、榎田川の堤防におけるゴミの多さかねてより気にしていました。協議会の会則にもうたわれてい

る美しい榎田川を後世に残すためにも、地域住民の榎田川に対する環境意識は常に持ち続けることが大切であります。



今回、協議会がその先頭に立ちゴミの回収を行うことは大変意義のあることと思えます。この行事は、自治会にお願いして皆様方の動員を呼びかけました。義務的にならず、地域の人々の自主的な参加をお待ちしています。

向こう三軒両隣が誘い合つて、またお子さんにも「ゴミを捨てない、ゴミを拾う習慣」を持たせるためにも参加を呼びかけ、皆で「わいわい」言いながら楽しく榎田川をきれいにしようではありませんか。

一人でも多くの小学生の皆さんの参加をお待ちいたします。

写真撮影は、榎田公民館写真部の西出喜生氏、天野典子氏の提供によります。